

MONO CAN 伝統工芸×“春”を待つアクセサリー

シェア いいね! 0 Tweet



漆器づくりの伝統と奥深さを感じながら、世界に一つだけのアクセサリーをつくりませんか。

「MONO CAN 伝統工芸×“春”を待つアクセサリー」参加者募集中！

2月20日（土）にサンドーム福井 福井ものづくりキャンパスで「kacera（カケラ）」のアクセサリー作りを開催します。

新しい生活様式で「マスクをつける」ことが必須となっている昨今、女性はメイクが楽しめず、おしゃれに関しては不完全燃焼な部分があります。

“マスクをしていてもおしゃれがしたい”

そんな時、耳元を華やかに見せてくれるイヤリングやピアスは、「コロナ疲れ」している私たちの心を癒してくれるのではないのでしょうか。

「kacera（カケラ）」とは、漆琳堂が展開する漆器ブランド「aisomo cosomo（アイソモ・コソモ）」の製作過程で、キズなどにより商品にできなくなってしまったものをリメイクした、アクセサリーブランドです。

「kacera（カケラ）」のパーツは、創業時から受け継がれた伝統の技術で、職人が手作業で塗り上げた一点物です。

天然漆100%の落ち着いた色合いは肌なじみもよく、上品で上質な雰囲気を感じさせます。

今回体験できるオリジナルアクセサリーには、この一点物のパーツを使って、ピアスまたはイヤリングを作ります。講師として漆琳堂の職人をお招きします。

【漆琳堂について】

1793年（寛政5年）創業8代にわたる越前漆器の塗師工房。

継承されてきた技術を元に、現代のライフスタイルに沿った漆器を提案する自社ブランド、「aisomo cosomo」（2009年～）、「お椀やうちだ」（2012年～）、「RIN&CO.」（2020年～）を発表。

さらに本社工房に直営店もオープン。自社ブランドの他、1,000 種にも及ぶ業務用のお椀など、江戸時代からの仕事の数々に触れることができ、漆とお椀の文化を発信しています。

【MONO CAN 参加にあたって】

当日は新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底して開催します。

- ・発熱や咳等の風邪症状が見られる場合は、参加をご遠慮ください。
- ・マスク着用、咳エチケット、手洗いの励行、消毒液の利用、検温のご協力をお願いします。
- ・他の参加者の方と十分な間隔（2m程度）を保つようにしてください。

MONO CAN 伝統工芸×“春”を待つアクセサリー

内容：オリジナルアクセサリー作り（ピアス・イヤリングのどちらか選び作ります）

* 料金に含まれているアクセサリーの製作点数は1点となります。

* 2点以上の製作を希望される場合は、1点につき1,500円の追加料金をお支払いください。（時間内での製作をお願いします）

ワークショップ講師：株式会社 漆琳堂 8代目 代表 内田徹さん

=====

日時：2021年2月20日（土） 13:00～15:00

定員：8名

場所：サンドーム福井 福井ものづくりキャンパス ワークルーム

料金：2,500円

応募方法：下記応募フォームからご応募ください

締め切り：2月11日（木）必着

* 応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

* 当選者には FM 福井より2月12日（金）にメールにてご連絡します。

* 抽選にもれた方にはご連絡いたしませんので予めご了承ください。